

85人が参加

国民年金 納付組織役員研修会

これは国民年金を地区に浸透させ、全員加入を目指すために、市民課年金係が主催して毎年開いているものです。

小笠原市長が開会のあいさつをした後、県福祉生活部国民年金課の本元長俊課長が国民年金の当面の課題について話しました。

続いて高知赤十字病院の長崎彬院長が「老人と病氣」と題して成人病予防の食生活と食べ物からみた老化について講演。

昼食の後は南国社会保険事務所の岩崎春行所長が「これからの納付組織のあり方について」と題して講演しました。最後に市民課年金係の有沢係長が納付組織推進と事務連絡について話し、閉会。参加者はメモを取りながら熱心に受講していました。



老人と病氣についての講演も行われた研修会

(臨時市議会)

大戸川雨水貯留施設を築造

第百九十三回議会臨時会が十一月十三日に開かれ、「準用河川大戸川雨水貯留施設工事請負契約の締結について」の審議が行われ、可決されました。

準用河川大戸川雨水貯留施設は湖見台ニュータウン開発に伴い発生する雨水の大戸川流入を調整するためのものです。面積〇・六畝、貯水量約二万立方メートル、工事費約一億九百万円、完成は六十二年三月二十日の予定です。

第3回書き初め大会

とき・1月4日(日)午前9時半～11時
ところ・大塚小学校体育館
対象・幼児から中学生まで。参加費は1人300円で道具は会場に準備してあります。
主催・南国ライオンズクラブ

愛の献血に〇〇〇 110人が協力

長岡農協収穫祭会場

十一月十五日、長岡農協収穫祭会場で、組合員の健康管理を兼ねて献血と健康相談が行われました。

長岡農協婦人部をはじめ、同農協のすべての組織と長岡東部衛生委員会、長岡東部健康づくり推進委員会などが中心となつて積極的に献血運動を展開し、

当日は百十人が献血に訪れました。そして献血に協力された方全員に感謝の気持ちとして、農協婦人部から体温計が贈られました。

また、保健婦、栄養士による健康相談コーナーでは、血圧測定や健康の保持増進のための日常の生活指導、食生活の注意などについて六十八人が相談に訪れました。

今回の献血は、



110人が献血に訪れ、かつてない盛り上がりとなった